

内閣府だより

「かりゆしウェア」の普及促進について



ミス沖縄の名護愛さんよりかりゆしウェアを受け取る山本大臣

内閣府沖縄担当部局では、5月1日（木）から始まったクールビズ期間に合わせて、各省庁への共同購入案内や、職員による積極的な着用の呼び掛けを通じ、かりゆしウェアの普及促進に取り組んでいます。

5月26日（月）には、総理大臣官邸において、仲井眞沖縄県知事とミス沖縄の名護愛さんによる、安倍内閣総理大臣、菅内閣官房長官及び山本沖縄担当大臣へのかりゆしウェア贈呈式が行われました。

また、6月最初の閣議（6月3日（火））では、安倍総理大臣以下の全閣僚がかりゆしウェアを着用して閣議に臨みました。

その後、山本大臣は、かりゆしウェア姿で閣議後の記者会見に臨み、かりゆしウェアの着心地の良さをアピールするとともに、沖縄以外の地域でも広く普及することを期待している旨述べました。



閣議において、かりゆしウェアを着用



「沖縄物産展」で商品を選ぶ山本大臣と後藤田副大臣

なお、かりゆしウェアの普及促進の一環として、5月26日（月）に内閣府庁舎内において「沖縄物産展」が開催され、「かりゆしウェア」をはじめとした様々な沖縄物産品が販売されました。

物産展には、山本大臣、後藤田副大臣も視察に訪れ、沖縄物産品をPRしました。

第3回 駐留軍用地跡地利用推進協議会の開催

6月3日（火）、「第3回駐留軍用地跡地利用推進協議会」が東京で開催されました。

沖縄担当大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄県知事、関係6市町村長が一堂に参加し、跡地利用の取組状況等について、率直な意見交換が行われました。

協議会では、山本沖縄担当大臣から、地元からの具体的な要望等に対し、今後の対応について個別に発言がありました。外務大臣や防衛大臣からは、環境補足協定や統合計画の進捗に関して、地元の要望を踏まえしっかり取り組んでいく旨の説明がありました。

また、キャンプ瑞慶覧の西普天間住宅地区については、跡地利用特措法に基づく国の取組方針を策定すべきという協議結果になりました。

※協議会の資料については、内閣府沖縄政策担当のホームページ（<http://www8.cao.go.jp/okinawa/7/atochi-kyogikai/atochi-kyogikai.html>）を御覧ください。



協議会の様子